

一般質問



金内 議員

- 一、鷹島「島の駅」(仮称)建設計画の進捗状況について
二、病院・診療所事業について

質問

答 弁

一、(1)鷹島「島の駅」については、設計中なのですが、鷹島の主要な特産品である石の使用について、設計者に指示がなされているのかどうか。「島の駅」の運営母体について、鷹島地域の主な団体で構成される実務者検討委員会により新会社設立の方向で協議がなされているようですので、次の点についてお尋ねします。(2)今後の運営母体に市は加入するかどうか。(3)株券発行についても協議がなされているようですが、指定管理者になるための内輪の事情と解しているのか。(4)現在テナントの募集を行っているのか。

一、(1)石を使うという指示があっているのか、外壁及び床等の一部、トイレ等の手洗いカウンターや外構等に使用したいと考えている。どの程度使えるかについては、実施設計の中で行っていきたい。(2)運営母体は指定管理者を考えているので、市が入る予定はない。(3)新会社を設立するよう聞いており、そのように解釈していただきたい。(4)今のところそういう話はしていない。



島の駅建設予定地

二、外部有識者として病院経営の学識者、県の医療政策部局、保健所にお願したいと考えている。また、市内では、開業医、病院診療所運営協議会委員にお願したいと考えている。

一般質問



松下 議員

- 一、組織機構の見直しについて
二、福島診療所運営について

質問

答 弁

一、(1)見直しについては、先の定例会の議論を通して一定の理解をするが、必ずしも十分な協議がなされていない部分もあり、施行までに慎重に協議されるよう要望したが協議状況は。(2)福島、鷹島支所が4課から2課制になる現状をどう思うか。(3)本庁と福島、鷹島間、又は福島鷹島間の職員異動は、財政面や労働の時間等を考慮し、住民サービスの低下にならないようすべきではないか。

二、(1)委託医師の退職により今後の医師体制は。(2)2名体制ではなく、福島に居住しての1名体制の考えは。(3)2名体制にするとすれば、医師確保ができるまでの間、所長に対して福島に住んでもらうよう協議すべきでは。(4)夜間救急業務は所長が行うとのことだが、地元に住居しない業務ができるのか。また、居住できない理由は。(5)医師確保ができるまでの間、市民病院からの医師派遣の考えは。(6)医師確保をどう図るのか。(7)所長は3年間で診療所経営の収支バランスを整えるとのことだったが、できるのか。他に、福島消防分署、長崎国体競技誘致について質問した。

一、(1)議会後に再度、各課、各支所と人員配置等について協議を行った。(2)地域の活力が生まれるような施策を展開することによって、合併効果を生み出していきたい。(3)人事異動方針を定めて、全職員を対象に適材適所に心がけて配置してまいりたい。

二、(1)診療所業務の外来・病棟・通所リハビリ等があり、今までどおり2名体制で運営を行いたい。(2)福島地域のことを考えれば、2名体制がいいのではないかという思いである。(3)当然のことであり、所長と協議したところである。(4)ぜひとも福島地域に住んで勤務していただきたいと強く申し上げたが、現在のところそのような返事をいただいていない状況である。理由についても確認しているが、差し控えたい。(5)市民病院の4月以降の医師体制が十分固まっていらない状況もあり、応援体制をとることは大変難しいと考える。(6)県の離島・へき地医療支援センターの幹旋等をお願いしているところであり、引き続き医師確保に全力を挙げたい。(7)その方向で所長に努力していただくよう、要請していきたい。